



城南中だより

学校教育目標

希望と愛をはぐくむ
美と活力の学校

5月号 令和6年4月27日発行 第2号

〒339-0034 さいたま市岩槻区笹久保577 <http://jounan-j.saitama-city.ed.jp/>

TEL 048-798-0007 さわやか相談室直通 048-797-0514

城南中学校区を楽しみましょう

校長 吉原 誠士

赴任後の一か月、自分をこの地に馴染ませようと、まずは地理の確認をしました。小学校で使う「さいたま市全図」（白地図）上で本校学区を着色しましたが、周辺小学校区の境界線が複雑なことに驚かされました。これまで勤務してきた学校がすぐ近くだったり、前任の中央区（旧与野市）と城南中学校区の形状が酷似しながら面積はこちらが広かったりと新発見もありました。また、小学校の校長先生とのやり取りも、地元の方々やPTAの皆様とのお話も、昔からの知り合いのようで嬉しい気分になります。

情報収集にあたっては上に書いたこと以外にも、市役所に赴いて様々なパンフレットを集めてきたり、「学校沿革史」や周年行事の記念誌等を参照したりしました。夏休みまでに明治時代の地図や「地名大辞典」等にあたって当地の歴史も調べてみます。そして、この地にお住まいの方とのふれあい以外にも、学区を含めた岩槻区を探検し、五感を使った理解をさらに深めます。「花笑み教育」について今年度からのミッションということで張り切って赴任したのは確かですが、次第に自分の持っている構想と目に映る現場の様子が絡み合って、具体的な思考の段階を楽しんでいます。

何事にも「一生懸命」「一所懸命」になることは大切です。しかし精神主義に陥らないように留意することも大事です。つまり私は「思いがあれば夢はかなう」「信じて頑張れば思いは届く」といった言葉を安易に用いることはしません。「全力で取り組みながら自問自答をくり返す」ことを求めます。「歩く前に考え、歩きながら考え、歩き終わって考える」と例えられるように、思考を大切にすることこそが「懸命」の証だと強調したいのです。そのような進み方であれば、望みが成就してもしなくても、次のステージに向かう原動力につながることも確信しています。

本校生徒の屈託のない笑顔とあいさつの大きな声は、これからの飛躍の可能性を予感させてくれます。城南中学校は理想とする着地点を目指し、今まさに飛び立とうとしている瞬間だとも言えます。試行錯誤の場面もあろうかと思いますが、子どもたち、教職員、保護者、地域、小学校、行政などなどなど・・・皆で「一緒に」最適、最高の結果が得られるように教育活動にあたり、大きな喜び、楽しみを共有しましょう。私自身はそのようなリーダーシップが発揮できるよう、まだまだ勉強を欠かさないようにします。今後ともよろしくお願いいたします。

城南中学校区一体となって「花笑み教育」を成功させましょう！

[illegible]